



学校だより

信頼を築く学校

茅野市立
東部中学校

令和3年度 No.9 文責 松島

発行日 8月20日

2学期がスタートします

【2学期始業式校長講話より】

29日間の夏休みが終わり、1年で最も長い86日間の2学期が始まりました。この夏休み、ゆっくりと家族で過ごし、心と体を休めることはできましたか？新型コロナウイルス感染症の状況は、この夏休み中も更に状況が悪化し、第5波が押し寄せてきています。毎日全国の感染者数が過去最高を更新され、長野県でも100名を超える感染者が出ています。また、休みの後半には、これまで経験したことのない降雨に見舞われ、命を落とされた方もありました。ご冥福をお祈りします。このような状況の中ですが、休み中も学習で、部活動で、生徒会活動で頑張っている皆さんの姿にたくさん出会うことが出来ました。

3年生は、夏休みの前半に職場体験学習と個別懇談が行われました。暑い中ですが、それぞれの職場に伺って、大変貴重な体験をすることができました。部活動では、7月23日に吹奏楽の南信ブロック大会があり、素晴らしい演奏をしてくれました。また、陸上競技部の石田優牙君が8月3日に北信越大会に出場をして、砲丸投げで3位入賞を果たしました。おめでとうございます。8月6日には茅野市平和祈念式典があり、3年生の代表生徒が参加をしてくれました。また、生徒会では、この休み中も9月に予定されている「ハヶ嶺祭」の準備を進めてくれていました。それぞれに、しっかりと前を向いて歩（あゆみ）を進めている姿に、力強さとたくましさ、そして「東中 PRIDE」を感じました。

さて、この休みの前半には東京オリンピックが開催され、多くの皆さんがテレビを通して観戦をしたと思います。この大会の開催については、コロナ禍の影響もあり賛否両論ありましたが、各競技で活躍するアスリートの姿からは沢山の感動をもらい、同時に大切なことを学ばせてもらったように思います。華やかな活躍の陰には、様々な苦労があり、あの大舞台に立つために何年もの月日を費やし、日々努力を重ねてきたはずで、最年少は12歳のメダリストも出ました。「オリンピックは楽しかった」「普段も楽しく練習をしている」と言っていました。その練習量は相当なものです。その練習も楽しみ、主体的に取り組む姿が素晴らしいです。また、参加をしたアスリート、メダルを獲得したアスリートが同じように口にしていたのが、大会を開催していただいたこと、大会開催にご尽力いただいた方々、これまで支えていただいた方々への『感謝』です。感謝の思いは、周囲の人への思いやりスペクトルする気持ちがあるからこそ出てくるものだと思います。

この2学期は、様々な行事が予定されています。「ハヶ嶺祭」「音楽会」「登山」「修学旅行」「職場体験学習」それぞれ、どのような形で実施できるかまだ分かりませんが、そこに至るまでの準備の積み重ねを大切に、主体的に取り組んでいくと共に、一つひとつの活動に臨む際に「他者意識」（他者の気持ちや感情などの内面情報を敏感にキャッチし、理解しようとする意識や関心）「利他の精神」（相手の、または他人の利益や便益を重んじ、自己をささげる心構え）「respect others」（他人のことを尊重しなさい）を大切にしたいと思います。新型コロナウイルス感染症の猛威もなかなか治まりません。いつ・誰が・どこで感染するか分からない状況です。自ら身を守ると共に、正しく知り、よく考え、相手の気持ちを想像し、全ての人に思いやりの気持ちを持ち、互いに支え合っていけるようにしたいですね。

この2学期、周囲への思いを大切にしながら、様々な行事や、日々の生活に主体的に取り組んでいてほしいと思います。そして、それらの活動を通して『東中 PRIDE』を育ててほしいと思います。

【お知らせとお願い】

全国を見ても、県内を見ても、新型コロナウイルス感染症の第5派は、更に勢いを増している状況です。このような状況の中で2学期をスタートしますが、子どもたちの「安全・安心」を第一に考えると共に「質の高い学び」を保障していけるよう、以下のような対応をしていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

1 デルタ株対策の心得（新型コロナウイルス感染症長野県対策本部）を実施する。

- 屋内及び人との会話時は、マスクを正しく着用（不織布マスクを推奨）
- マスクをしていても人との距離は最低1メートルを確保
- 屋内や車内は十分に換気（屋内では30分に一回以上、数分間程度窓を全開）
- 人と同じ物を触ることを避け、適切なタイミングで正しく洗い・手指消毒
- ワクチン接種済みでも上記の対策を

2 「3つの密の回避」「マスクの着用」「手洗い・手指消毒」の徹底。

3 2学期も、毎日の「検温・健康観察」をお願いします。

夏休み中、毎日「検温・健康観察」へのご協力ありがとうございました。2学期も引き続きご協力をお願いします。レベル5の間は、昇降口でチェックカードの確認を実施します。

4 発熱等の風邪症状がある場合は、登校を控えるようお願いいたします。

これまで同様、以下の場合は登校を控えていただくようお願いいたします。

- ・児童生徒及び教職員に発熱等の風邪症状がある場合。
- ・児童生徒及び教職員本人に発熱等の風邪症状がなくても、家族に風邪症状がある場合。

また、気になる状況がありましたら、保健所への相談と共に学校へのご連絡をお願いいたします。

5 学校行事について

レベル5の状況下においては、基本的に実施を見合わせる方向で考えます。「ハケ嶺祭」「音楽会」については、様々な状況を想定して感染拡大防止を最優先しながら、実施できる活動は実施する方向で準備をしていきます。（状況によって、実施不可能となる場合もあります）

6 授業について

- 生徒が長時間、近距離で、対面形式となるグループワークは行いません。
- 近距離で一斉に大きな声で話す活動は行いません。
- 各教科において「感染症対策を講じてもなお感染リスクの高い学習活動」は行いません。

7 清掃、給食について

- 膝をついての床拭きは行いません。（清掃前の黙想は立った状態で実施）
- 清掃後の手洗いを徹底します。
- 食事の前後の手洗いを徹底します。
- 会食は、前向きで会話はしません。
- 給食の運搬時に混雑しないよう、動線を指定します。

8 部活動について

レベル5の期間については、部活動を中止とします。

9 リモート学習への取り組み

日々の授業の中でICT機器の活用を更に進め、タブレットの操作に慣れるようにしていくと共に、家庭への持ち帰りに向けた準備を進めます。

10 日々の学習の充実

ICT機器の活用を進め、個別最適化された学びによる「主体的・対話的学び」への取り組みを進めます。

11 差別や偏見の防止

現在の状況を考えると、誰が・いつ・どこで観戦をしてもおかしくない状況です。感染者、濃厚接触者等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別を行わないよう継続して指導をしていきます。茅野市・茅野市教育委員会から配布された「みんな考えよう！新型コロナウイルスと不安や差別のりこえ方」にもあったように、「恐怖」「いじめ」「心配」「不安」「差別」に支配されないよう、「コロナウイルスを正しく知りよく考える」「相手の気持ちを想像する」「自分をよろこばせる」「ありがとう感謝の心」「全ての人に思いやり」を大切にしていきます。